

(第3種郵便物認可)

部員たちは最後まで諦めず、全力で取り組むことを大切にしてきた。高校入学後に野球を始めた選手が多く、練習では緩いゴロの捕球を繰り返すなど、守備の基本の習得に重点を置いてきた。

出塁率の高い横沢が塁に出て、長打力のある上出がかえす

蘇南

形を目指す。横沢は主戦も務め、直球主体の丁寧な投球が持ち味だ。選手が少ないため、全員がどのポジションもこなせるよう、守備力の強化を図る。本番を間近に控え、内外野の連係にも磨きをかける。

マネジャーを除く選手は9人おり、女子の川井梨瑚が主将を

諦めない姿勢で一致団結

務める。規定によって川井が大会に出場できないため、選手を



予想オーダー

1投	横沢	佑典	3	右	右	(大)	桑
2二	中田	柊斗	1	右	右	(大)	桑
3右	草場	凌生	1	右	右	(南木)	曾
4捕	上出	恭平	2	右	右	(開)	田
5遊	岡田	昂也	1	右	右	(大)	桑
6中	広田	賢治	3	右	右	(坂本)	岐
7三	松尾	大志	1	右	右	(大)	桑
8左	下田	佑希	1	右	右	(日)	義
9一	宮下	鳳稀	3	右	右	(大)	桑

補って大会に出場する。公式戦では横沢が主将を務める。昨秋と今春の大会は、選手がそろわずに参加できなかった。練習試合を重ねた部員たちの夏にかけての思いは強い。「学年間の垣根がなく『皆でやろう』という意識はある」と両角純平監督。部員一丸となって「諦めない野球」に徹する。

甲子園への挑戦

チーム紹介 ⑧

小井土政範部長 両角純平監督 15人

